

■「マンションでんき」をご存知ですか??

マンション共有部分の電力を安価にご提供できるサービスです。

「マンションでんき」とは、コミュニティワンのグループ会社である東急コミュニティーが運営する電力小売りサービスです。あくまでも対象は、共用部分のみの電力となりますので、「マンションでんき」を導入後も専有部分の電力は、各戸にて自由に選択することが可能です。



対象マンション

東急コミュニティー及びそのグループ会社が管理受託する建物
(共用部分が高圧電力、特別高圧電力の場合、対象外になるエリアがあります)

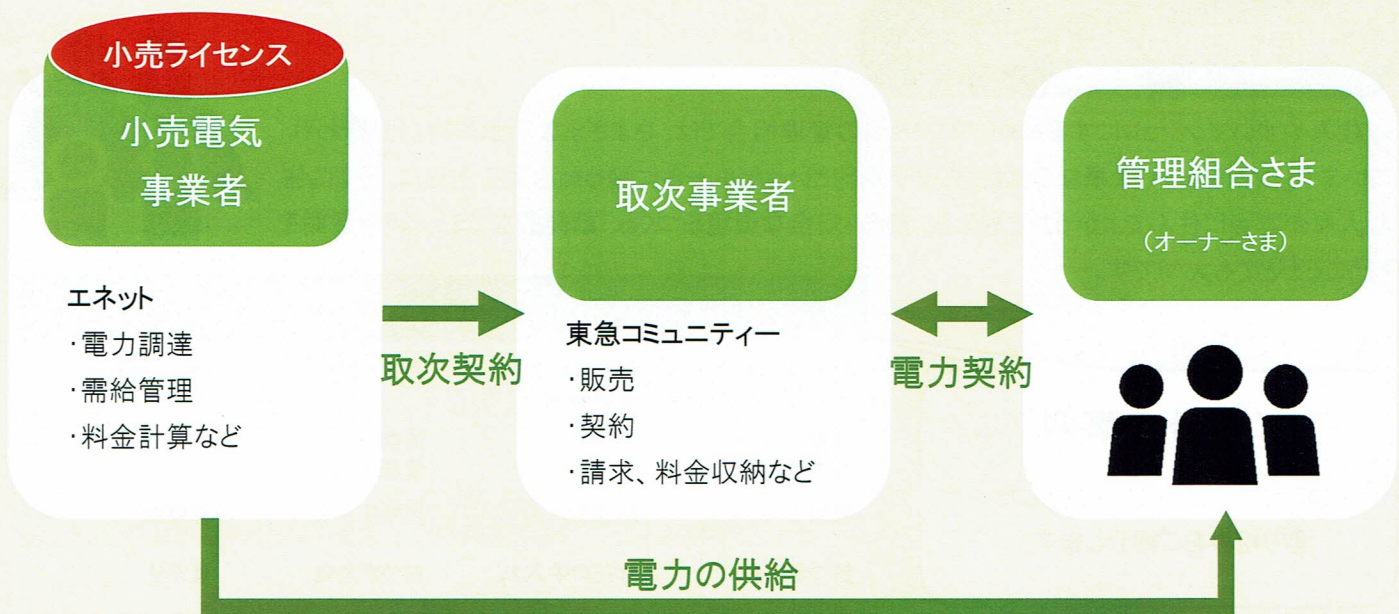
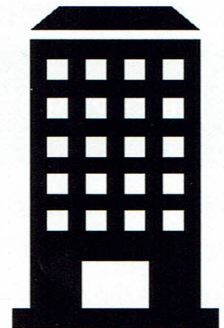
仕組み

小売電力事業者であるエネット※が供給する電力を、東急コミュニティーが取次事業者としてマンション共用部向けに電気を販売します。

※エネットとは、NTTファシリティーズ及び東京ガス、大阪ガスが設立した新電力会社です。

メリット

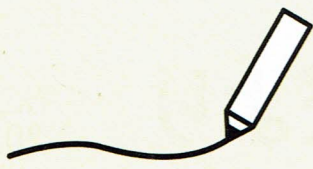
- ・初期設備・費用不要で、カンタンな切り替え作業のみで導入可能
- ・新電力大手の安定した電力供給
- ・専有部分電力は選択自由



※契約当事者は管理組合さま(オーナーさま)と東急コミュニティーになります。電気の供給者は小売電気事業者となります。

マンションでんきに関してのご相談は、弊社マンション営業担当者までお問い合わせください。





お役立ち情報



マンションには年齢、ライフスタイルの違う人たちが、同じ建物と一緒に暮らしながら、お互いに迷惑をかけないように思い合い暮らしています。居住者間のコミュニティが活発になると、日常生活だけではなく、災害や緊急時等、非日常的な場面でも、その力が発揮されることが期待できます。

「マンションコミュニティ」に必要な3つの要素

顔を知るコミュニティ

地域で生活する上で防犯面、防災面を考えると、お互いの顔を知ることは最低限必要なことです。マンションは隣り合い・重なり合って暮らす建物であり、上下階や近隣間の音のトラブルは生活上深刻なものです。ですが、「音にも顔がある」といわれるように、顔を知っている人の音については受け入れる許容が大きくなる傾向があります。共同で暮らすマンションでは、相互に居住者が顔を知り合うコミュニティが基本的に求められるのです。

助け合いのコミュニティ

相互扶助により、より快適で居住性の高い暮らしを実現するために必要なコミュニティで、例えば、「相談相手になる」「買い物頼む」「重い荷物を運ぶのを手伝ってもらう」などがあります。居住者によって、こういった付き合い方を望む人もいればそうでない人もいるかもしれません。しかし、こうした助け合いができる関係性があることは、災害や非常時において居住者にとっては大きな安心につながります。

共同管理のコミュニティ

住みやすいマンションにするためにマンションの管理組合では、さまざまな活動や検討が行われています。マンションで大事なことは、法律や規約といったルールに沿った活動を軸に、そこに住む人々が本当に住んでよかったと思える、安心・安全な環境をつくる、創発的なコミュニティ活動を行うことがとても大切です。



イベントの事例

コミュニティ形成を目的とした取り組みをご紹介します。

全体	小規模マンション (~50戸)	中大規高層 マンション	超高層マンション
防災活動	清掃・ゴミ拾い 資源物回収	防災活動	防災活動
清掃・ゴミ拾い 資源物回収	防災活動	清掃・ゴミ拾い 資源物回収	クリスマス会
夏祭り	懇親会	夏祭り	懇親会
餅つき大会	草花の手入れ	餅つき大会	夏祭り
草花の手入れ	季節の行事	懇親会	清掃・ゴミ拾い 資源物回収

一般社団法人 マンション管理業協会「マンション暮らしのフォーシーズン」
<http://www.kanrikyo.or.jp/4season/index.php>

